



平成25年度後期

大分大学公開授業案内

受講生募集

大分大学は、日々の教育・研究・医療の成果を地域社会に還元して、地域との連携・共存を図り、その発展に貢献することをめざして、大学開放事業に取り組んでいます。

公開授業もその事業のひとつです。公開授業は、大分大学の学生が受講する大学の正規の授業を、学生と一緒に受講していただくもので、決められた曜日・時限に開講される通常の授業です。

みなさんの知的好奇心を満たすべく多彩な授業を公開しておりますので、この機会にぜひご応募ください。

開設期間 : 平成25年10月1日(火)～平成26年1月31日(金)

受講資格 : 高等学校卒業 (但し、自己申告とし、証明書等の提出は必要ありません。)

受講料 : 1科目につき、9,200円

1. 募集期限 : 平成25年9月27日(金)まで

各授業の定員は10名です。ただし、「プログラミングと言語」及び「プログラミング言語演習Ⅰ」は定員3名以内、「保健統計学」は定員4名、「英語ゼミナール17」は定員6名とします。受付は先着順となり、定員になり次第締め切ります。また、定員を満たさない場合は、期間を延長することがあります。

2. 申込先

大分大学 学生支援部 教育支援課 公開授業担当

〒870-1192 大分市巨野原700番地
TEL 097-554-7641、8522 (受付:平日9時～17時)
E-mail kyokikss@oita-u.ac.jp
ホームページ <http://www.he.oita-u.ac.jp/extention/>

3. その他

曜日・時限(時間)は都合により変更する場合がありますので、予めご了承ください。正規の授業科目ですが、公開授業では学期末試験は受験不可で単位の認定は行いません。なお、本公開授業は「おおいた学びの輪」の連携講座となっています。

「おおいた学びの輪」の単位を申請されたい方は、大分県立社会教育総合センターまでお問い合わせください。(☎0977-22-7763)

交通アクセス

■ 大学まで【鉄道】
大分駅—JR豊肥本線(15分)—大分大学前駅—徒歩(10分)—大分大学

■ 大学まで【バス】

巨野原キャンパス

乗車バス停(大分バス)

「大分駅前」もしくは「トキハデパート前①のりば」

■ 「大南団地・高江ニュータウン」「大分大学」行き

—(30分)—「大分大学正門」もしくは「大分大学(構内)」下車

■ 「戸次」「臼杵」「竹田」「佐伯」行き—(30分)—「大分大学入口」下車

挟間キャンパス

乗車バス停(大分バス)

「大分駅前」もしくは「トキハデパート前②のりば」

■ 「大学病院行き」「向の原」「緑ヶ丘」—(30分)—「大学病院」下車



賀来から見た挟間キャンパス



大分駅方面から来学する場合は、この標識から左折



大分大学前駅

お申込方法等

- ・ 下記の「平成25年度後期 大分大学公開授業受講申込書」を郵送または同内容をメールでお送りください。
- ・ 申込書の受理後、大分大学から教室案内や受講料振込銀行口座のお知らせ等関係書類をお送りします。
- ・ 一度納入いただいた受講料は、原則として返還しません。
- ・ 授業内容の一部が変更される場合がありますが、ご了承下さい。
- ・ 講座によっては受講料の他にテキスト代及びその他の費用が必要になる場合があります。
- ・ 本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めるとともに、担当教員の指示に従ってください。
- ・ 本学の規則に違反したとき、学校の秩序を乱したとき、その他受講生としてふさわしくない行為等があった場合は、受講を停止する場合があります。その場合、納付済みの受講料は返還しません。

平成25年度後期 大分大学公開授業受講申込書(コピー可)

授業科目名 (複数可)		
ふりがな		性別
氏名		男 ・ 女
年齢	10 ・ 20 ・ 30 ・ 40 ・ 50 ・ 60 ・ 70 ・ 80代	
住所	〒 -	
連絡先	TEL: ()	メールアドレス:
受講料	円 (複数科目を申し込みの方は合計金額をご記入ください。)	

この申込書は、公開授業の実施において必要な書類(受講者名簿等)の作成のほか、その他公開授業のご案内に関する資料として利用します。
 ・ 受講風景の写真撮影、ならびに本学ホームページに掲載することがあります。
 ・ 申込書は1人1枚とし、申込書が足りない場合はお手数ですがコピーしてご使用ください。
 ・ 申込書類に不備等がある場合は、申込みが無効となる事があります。

平成25年度 後期 公開授業科目等一覧

		1時限=9:00~10:30		2時限=10:40~12:10		3時限=13:10~14:40		4時限=14:50~16:20		5時限=16:30~18:00	
NO	曜日	時限	区分	授業科目	授業概要	回数	学部・職名	担当教員	開講キャンパス		
1	月	1	教養	基礎中国語Ⅱ	前期の「基礎中国語Ⅰ」で培った基礎の上に、さらに新しい文法事項や会話などを付け加えます。発音も、せめて中国の人が聞いて理解できる程度までにはマスターしてもらいたいと思います。中国語検定準4級レベルをめざします。	15回	経済学部 名誉教授	森川 登美江	旦野原		
2	月	1	教養	化学Ⅳ	主に化学熱力学の内容(熱力学第一法則、第二法則、第三法則)を講義します。	15回	医学部 教授	久保田 直治	狭間		
3	月	1	専門	企業組織法Ⅱ	会社法の基本的な仕組みについて講義します。企業組織法Ⅱでは、計算・資金調達・会社設立・組織再編等について取り上げます。	15回	経済学部 講師	牧 真理子	旦野原		
4	月	2	教養	カラダの見方・考え方	人の身体に関する話題を中心に、生命科学の歴史をたどり、それぞれの時代や地域で、命がどのように考えられていたのかを考察します。授業で扱う話題は、古代エジプトのミイラ、ギリシャ・中国・中東の医学、ルネサンスの人体描写、江戸時代の人体の扱い、遺体衛生保存術、臓器移植、再生医療等です。	15回	高等教育開発 センター 教授	牧野 治敏	旦野原		
5	月	2	教養	自然災害と福祉・教育	災害時に、私たち個人や地域・行政がどのような対応をとるべきかについて、自然災害と憲法、被災者支援、災害時要援護者の避難支援、個人情報共有、災害における学校の役割、防災教育の展開、地域防災への貢献のあり方をテーマに講義をします。	15回	教育福祉科学部 准教授	山崎 栄一	旦野原		
6	月	2	専門	農村発展論Ⅱ	農村発展論Ⅱでは、数々の農村問題に対し、現地でどのような対策が取られ、当事者は何を考え、また外部の主体はそれをどう支えられるのか、特にその活動に大学生はどうかかわれるのかを考えます。そして単に学ぶだけでなく、それを生かして皆さん自身が具体的な行動を起こすことを、講義の最終的な目標としています。講義には様々なゲストを招くとともに、教回フィールドワークも行います。	15回	経済学部 准教授	山浦 陽一	旦野原		
7	月	2	専門	言語・外国語(独)Ⅳ	2年半のドイツ語学習の総仕上げを行います。既習の文法事項を確認し、補足を加え、中級文法のレベルまで高めていきます。比較的まとまったテキストを読み、語彙力を高めていきます。あくまで知識としてではなく運用能力を養うことを目標とするため、多くの作文練習を行います。	15回	教育福祉科学部 教授	池内 宣夫	旦野原		
8	月	2	専門	英語科授業論	英語の授業を成立させている要因(学習集団の成立、学習の動機づけ、教師の成長、具体的な指導法、など)を毎回とりあげて検討します。英語という教科の枠を超えて授業を考えられるとの評価を受けています。講義ではなく、討論・演習が中心です。	15回	教育福祉科学部 准教授	御手洗 靖	旦野原		
9	月	3	教養	教養ドイツ語Ⅱ	ドイツ語の発音、基礎文法、基本的会話表現を学びます。前期開講の「教養ドイツ語Ⅰ」と合わせて、ドイツ語検定試験4級レベルをめざします。また、ドイツの社会や文化についても理解を深めます。	15回	教育福祉科学部 教授	佐々木 博康	旦野原		
10	月	5	専門	国文学史	① 日本古典文学の史的変遷を具体的に講述(上代文学～中古文学)。 ② 上代文学および中古文学の代表的作品を解説する。 ③ 『古事記』、『万葉集』、『源氏物語』等を原典で講読する。	15回	教育福祉科学部 教授	田畑 千秋	旦野原		
11	月	5	専門	哲学概論Ⅰ	本授業は社会科学に関する教員免許取得のための授業です。そして、哲学・倫理学の導入及び基礎となるものです。そのため、哲学的問題に対する認識を深めたいと、西洋哲学の主要な思想内容について基本的な知識の習得を行います。	15回	教育福祉科学部 教授	黒川 勲	旦野原		
12	月	5	専門	言語・外国語(独)Ⅱa	1年次と2年次前期に学習した内容をさらに発展・定着させていきます。その際、文法・語彙を単に理解するのではなく、それらを用いて自己表現できる能力、つまり運用能力をつけることを目標とします。運用能力とは、究極的には「話す」能力ですが、話すためにはまず「書け」なければなりません。そのために、多くの作文練習を行います。	15回	教育福祉科学部 教授	池内 宣夫	旦野原		
13	火	1	専門	比較経営史Ⅱ	技術経営(Management of Technology, MOTと略記)の基礎知識を学びます。MOTは、企業のエンジニアによる研究・開発の成果を新商品や新事業に結びつけるマネジメント手法のことです。主に、①新製品を生み出す技術の開発(慶の川)②新製品を事業化するための新市場開拓(死の谷)のためのマネジメントがテーマです。	15回	経済学部 教授	松尾 純廣	旦野原		
14	火	1	教養	世界の教育	諸外国の教育制度や文化の多様性を学ぶことにより、日本の教育の特徴や独自性を再発見することを目指します。以下の各国の教育制度及び文化を取り上げる予定です(イギリス/アメリカ/フランス/ドイツ/フィンランド/ロシア/中国/韓国/シンガポール/ブラジル等)。テキスト1冊の購入が必要です。	15回	教育福祉科学部 准教授	鈴木 篤	旦野原		
15	火	1	教養	身近な物理学	身近な物理現象について演示実験をしなが科学的に考えることにより、科学に対する興味関心を持たせることを目的とします。	15回	教育福祉科学部 教授	藤井 弘也	旦野原		
16	火	1	教養	基礎中国語Ⅱ	前期の「基礎中国語Ⅰ」で培った基礎の上に、さらに新しい文法事項や会話などを付け加えます。発音も、せめて中国の人が聞いて理解できる程度までにはマスターしてもらいたいと思います。中国語検定準4級レベルをめざします。	15回	経済学部 名誉教授	森川 登美江	旦野原		
17	火	2	教養	応用中国語Ⅱ	基礎中国語および教養中国語の修了者または同等以上の学力のあるものを対象に開講。できれば前期に引き続き受講して欲しい。語学だけでなく、中国事情など適宜アップデートな問題も取り上げ、中国に幅広い理解を持たせたことが授業のねらいです。	15回	経済学部 名誉教授	森川 登美江	旦野原		
18	火	3	専門	プログラミングと言語	コンピュータを利用する究極の目的(楽しさ)は、問題解決の手段としてプログラミングを習得することです。出来れば、「プログラミングと言語」と「プログラミング言語演習Ⅰ」の講義を合わせて受講して頂ければ、未経験の方でも、『プログラミングの不思議な世界』を知ることが出来るかと思えます。 ※PCの台数に上限があるため3人以内とします。	15回	教育福祉科学部 教授	大岩 幸太郎	旦野原		
19	火	4	専門	臨床心理学演習	実践的な心理的援助法についてまなぶ。心理臨床場面においては、心理アセスメントと心理的援助法を適切に組み合わせることで相談者の援助を行わなければならない。本演習では、カウンセリングという援助法を中心として、他にもプレイセラピーや、箱庭療法、夢分析、行動認知療法、自律訓練法、コミュニティモデルによる援助法などさまざまな援助法について具体的に学びます。	15回	教育福祉科学部 教授	武内 珠美	旦野原		
20	火	5	専門	美術鑑賞論	美術鑑賞に関わる今日的課題について考察し、実際の学校教育現場で活用できる鑑賞教材の開発を行います。美術鑑賞とは何かを理解した上で、鑑賞指導を行うための基礎的なスキル(一般的な知識やコミュニケーション力等)を習得することを目的とした授業です。	15回	教育福祉科学部 講師	藤井 康子	旦野原		
21	水	1	教養	科学技術コミュニケーションのデザインと実践	現在の社会では科学技術が深く入り込み、各人が科学技術に対して関わりを持っています。それは単に「科学と人」の関わりだけでなく、科学を介した人のつながりに拡張しています。本講義では、サイエンス・イベントを例にとり、科学技術コミュニケーションの実践的手法を学びます。	15回	高等教育開発 センター 講師	末本 哲雄	旦野原		
22	水	1	教養	教育の社会学	教育は誰も何かがしる経験するものであるがゆえに、常識的な見方に囚われやすいです。この授業では「学校の社会的機能」「学歴」「高等教育」「メディアの中の教育」というテーマを事例に、教育社会学の知見を学習することを通して、教育に対する多角的な見方の習得を目指します。	15回	教育福祉科学部 准教授	長谷川 祐介	旦野原		
23	水	2	教養	大分の水Ⅱ	地域の水辺から大分県、さらにアジア・太平洋地域にまで視野を広げ、地球規模での共生社会について実態的に理解を深めます。同時に、自然環境や実際に生活する人々との交流、流域での野外体験と、教室での授業を通じて、地域環境や地域づくりに関する考察も深めます。また、野外実習や地域諸行事への参加による集団学習の体験を通じて、学生相互さらには地域の人々と共に学びあいます。	15回	教育福祉科学部 准教授	芝原 雅彦 他	旦野原		
24	水	2	教養	生命科学与社会	科学が進歩する中で、特に生命科学は著しく進展しています。それに伴って一般社会も変化しますが、人々の認識や対応は遅れながら、認識も十分ではなく、軋轢が生じる場合も起きています。最新の生命科学の進展について理解を深め、その目的や社会への影響について認識することを目的としています。	15回	教育福祉科学部 教授	高濱 秀樹	旦野原		

NO	曜日	時限	区分	授業科目	授業概要	回数	学部・職名	担当教員	開講キャンパス
25	水	2	教養	仕事と社会	雇用中心社会は変わりつつあります。その変化を理解することで、日本の3大雇用問題「非正規・低賃金・長時間労働」の解決策を探ります。まずはなぜ日本でこうした問題が発生するかを概説し、日本の職場・企業社会が作り出した雇用社会の構造を現場レベルで分析することで問題に迫っていきます。	15回	経済学部 教授	石井 まこと	旦野原
26	水	3	教養	成人教育方法入門	地域の様々な課題に対応するリーダーの育成研修を企画・リードするファシリテーターに関する学習をおとして、成人に対する教育方法を学びます。	15回	高等教育開発 センター 教授	中川 忠宣	旦野原
27	水	3	教養	コミュニケーション能力養成入門Ⅱ	将来、社会人としてキャリア形成ができるようになるために、自己理解・自己表現・自己分析など「自分を客観的に見つめる」ことが、重要な要素になります。つまり、「キャリア」を養成することが求められています。自分の思いを的確に伝えるために、「話す」「書く」「伝える」「聞く」ことは、複雑な現在社会に生きる私たちに不可欠な「コミュニケーション能力」です。多様な価値観を持つ人々に適切な態度で接することができるよう、人間関係に必要な要素を理解し、必要な情報収集、情報伝達、情報交換、行動様式などを適切に実行できる基本的なコミュニケーション能力のステップアップを支援します。(課題がほぼ毎回ある予定です。)	15回	経済学部 特任教授	佐藤 裕哲	旦野原
28	木	1	専門	国際関係論Ⅱ	ロシアと中国などアメリカに対抗する体制移行諸国の内政と外交政策について解説します。アメリカの極支配に対して、どちらも多極的世界を作り出そうとして苦勞しています。	15回	経済学部 教授	高山 英男	旦野原
29	木	1	専門	有機化学Ⅰ	有機化合物はどのような電子的・立体的構造をしているかをまず学びます。次いで、どのような反応をしてどのような化合物に変化するのか、その反応は、反応物のどのような性質や構造に由来するのかについて理解するための有機化学の基礎を学びます。	15回	工学部 准教授	守山 雅也	旦野原
30	木	2	教養	電気も車もないアーミッシュ社会	アメリカの再洗礼派の宗教集団アーミッシュとその社会について学びます。その内容項目は、1. 旧アーミッシュOld Order Amishについて、2. 家族制度、3. 宗教とコミュニティ、4. アーミッシュの結婚と生活、5. 教育プラン、6. 絶対的な平和主義と現代の諸問題、です。	15回	経済学部 教授	丸山 武志	旦野原
31	木	2	教養	地域ガバナンスとグローバルガバナンスを考える (Understanding Regional and Global Governance)	The goal of this module will be to ask to what extent do global issues/problems require global/transnational solutions. In so doing it will seek to highlight contemporary political and economic developments that have/have had an impact on global events/issues	15回	経済学部 准教授	デイ ステー ブ	旦野原
32	木	2	教養	英語Ⅰ	英語学習の苦痛や疑問に応えつつ、これまで修得してきた総合的な英語力の補充、拡充に重点を置く。(リスニング中心)	15回	工学部 講師	HARRAN THOMAS JAMES	旦野原
33	木	2	専門基礎	保健統計学	保健医療に関わる各種の統計技法を学び、得られたデータに対して適切な統計技法を選択することができるようにすることを目的とします。授業範囲は記述統計、各種の推定・検定、多変量解析を行い、統計演算結果を正しく読み取ることができることを目指します。 ※演習室のパソコン数の関係で4名までとします。注:指定教科書があります。	15回	医学部 教授	杉田 聡	狭間
34	木	3	教養	グローバル化と政治経済 (The Politics and Economics of Globalization)	The purpose of this module is to provide learners with an understanding of globalization from a political and economic perspective as it continues to dominate our lives - for good or for ill. In what ways has it changed the way we live, the nature of state sovereignty and the role that global-level institutions play?	15回	経済学部 准教授	デイ ステー ブ	旦野原
35	木	3	教養	英語Ⅱ	英語により論理的に思考し、それをアウトプットする力を促進することを目的とする。(リスニングと読書中心)	15回	工学部 講師	HARRAN THOMAS JAMES	旦野原
36	木	3	専門	近代ドイツ文化論	前半ではヴァイツゼッカー元大統領の論文「そもそもドイツとは？」を手掛かりに近代ドイツの困難な歩みを振り返り、ドイツ人の自己理解の特徴を探ります。後半ではカントの歴史思想を手掛かりに、永遠平和のための条件を考えます。	15回	経済学部 教授	安岡 正義	旦野原
37	木	3	専門	保険論Ⅱ	損害保険(火災保険、自動車保険など)を中心に、生命保険(死亡保険、年金、医療保険など)も加えて、保険種目ごとに基礎的な考え方や社会の中での果たす役割などを解説します。担当教員は社会人教員(損害保険会社社員)ですが、保険加入への指南という視点ではなく、保険の理論的背景などを理解するための講義です。	15回	経済学部 教授	佐藤 大介	旦野原
38	木	3	教養	応用英語E	英語を楽しく学べ、知識が増える授業です。小学校を舞台に児童達がバンドを組む映画 School of Rockを少しずつ見ながら英語を学習します。内容は、聞き取り、音読、歌を使った発音、表現暗記、90秒場面描写、発想を考える和文英訳です。ペアワークを多用します。テキストは対訳プリントを配布します。1500円程度のDVDを購入します。	15回	教育福祉科学部 准教授	御手洗 靖	旦野原
39	木	5	専門	身体表現実習	身体表現能力の技能をさらに高め、高度な作品創作能力を体得し、作品の完成度の高めてることができるようになる。さらに、発表会運営に携わることで、舞台進行における集団の凝集性を学びます。	15回	教育福祉科学部 教授	麻生 和江	旦野原
40	木	5	専門	ダンスⅠ	身体表現能力を舞踊表現として技能を高め、より高度な作品創作能力を体得し、作品の完成度の高めてることができるようになる。さらに、発表会運営に携わることで、舞台進行における集団の凝集性を学ぶとともに発表会の運営、進行に対する知見を拡大する。	15回	教育福祉科学部 教授	麻生 和江	旦野原
41	金	2	教養	英語ゼミナール17	話す力が鍛えられる授業です。文章を聞き、読み、発音、音読、口頭と英文訳、口頭要約で英語をインプットし、対話練習につなげます。高度ではないですが、対話が5分間以上継続できるレベルです。英検2級～準1級程度です。教科書はImpact Issues 2で生協で販売、6名までです。※申込書にご自分の英語経験(海外経験、検定試験、などなんでも)、記入して下さい。	15回	教育福祉科学部 准教授	御手洗 靖	旦野原
42	金	2	専門	労働関係法Ⅱ	労働関係法の基礎知識の提供・修得を目的とします。「労使関係法」の分野を中心に、法制度のしくみやルールについて解説します。	15回	経済学部 教授	鈴木 芳明	旦野原
43	金	2	専門	表現形式総合論Ⅱ	美術史に関する特定のテーマについて、その地域的・時代的背景との関係性などさまざまな側面から詳細に考察していく中で、決して単純には割り切れない造形表現の本質的な複雑さ、そしてそれに接することの楽しさを知る。今年度は、フランスの画家ラウル・デュフィ(1877～1953)の生涯を追いつつ、同時代の美術、音楽、身体表現、ファッションなどの動向を紹介、考察する。	15回	教育福祉科学部 准教授	田中 修二	旦野原
44	金	3	専門	都市経営論Ⅱ	NPM(ニュー・パブリック・マネジメント)および都市計画制度の概説を行い、都市計画領域でのNPMがどのように行われているのかについて検討します。	15回	経済学部 准教授	高島 拓哉	旦野原
45	金	3	専門	国語学概論	日本語の特徴を、音声・単語・文法のみから分析していきます。	15回	教育福祉科学部 准教授	荻野 千砂子	旦野原
46	金	4	専門	プログラミング言語演習Ⅰ	コンピュータを利用する究極の目的(楽しさ)は、問題解決の手段としてプログラミングを習得することです。出来れば、「プログラミングと言語」と「プログラミング言語演習Ⅰ」の講義を合わせて受講して頂ければ、未経験の方でも、『プログラミングの不思議な世界』を知ることが出来るかと思えます。 ※PCの台数に上限があるため3人以内とします。	15回	教育福祉科学部 教授	山下 茂	旦野原
47	金	4	専門	数値解析	電気電子工学分野における研究・開発では、コンピュータ・シミュレーションが重要な役割を果たしています。授業では、電気電子工学の諸問題と関係の深いいくつかの数値計算法について、基本的な考え方や使い方を習得することを目的としています。	15回	工学部 准教授	工藤 孝人	旦野原
48	金	4	専門	日本東洋美術史	日本を中心に東洋諸地域の美術の歴史的な流れを概観し、一般的な知識を身につけることが授業のねらいです。	15回	教育福祉科学部 准教授	田中 修二	旦野原

※No39、No40「身体表現実習」と「ダンスⅠ」は同時に開講します。